



平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成17年8月3日

会社名 株式会社 ベネフィット・ワン

(J A S D A Q ・ コード番号 : 2 4 1 2)

(URL <http://www.benefit-one.co.jp>)

問合せ先 代表者役職 代表取締役社長

T E L : (0 3) 4 3 6 0 - 3 1 5 9

氏 名 白石 徳生

責任者役職 取締役経営管理部長 管理担当

氏 名 小山 茂和

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益又は 営業損失()		経常利益又は 経常損失()		当期純利益又は 四半期純損失()	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	2,036	(-)	151	(-)	152	(-)	108	(-)
17年3月期第1四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)17年3月期	6,018		809		790		452	

	1株当たり当期純利益又は 1株当たり四半期純損失()		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	2,130	35	-	
17年3月期第1四半期	-		-	
(参考)17年3月期	46,808	11	44,860	13

(注) 1. 四半期業績については、平成17年3月期第3四半期より開示しておりますので、前年第1四半期実績及び対前年第1四半期増減率は記載しておりません。なお、参考情報として平成17年3月期の業績数字を記載しております。

2. 平成17年5月20日付で1:5の株式分割を実施しており、平成18年3月期第1四半期の1株当たり四半期純損失は、株式分割が当期首に行われたものとして算出しております。

3. 平成18年3月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定については、四半期純損失が計上されているため、記載を省略しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当四半期のわが国経済は、輸出の伸び悩みやIT関連分野における調整の動きを伴いながらも、企業収益が高水準を続ける中、設備投資は増加し続けています。更に、雇用面の改善や雇用者所得の緩やかな増加に伴い、個人消費も底堅く推移し、着実に経済状況が回復しつつあります。

このような経済状況の中、当社の主要顧客である大企業、中央官庁、地方自治体等からの効率的で利便性に優れた福利厚生制度に対する関心は強く、アウトソーシング市場は拡大傾向にあります。当社といたしましては、同業他社との競業のもと、アウトソーシング営業に留まらず、カフェテリアプランの受託に加え、トータルコンペンセーションのソリューション営業(提案営業)を強化し、新商品の拡販を行うことで、リーディングカンパニーとしての役割を果たす所存であります。

当四半期の売上高につきましては、全社一丸となった営業努力により、2,036百万円となりました。また、損益は4月に費用の集中するガイドブック作成費用が獲得会員数の増加に伴い高んだことにより、経常損失152百万円、四半期純損失は108百万円となりました。

また、事業別の売上としましては、福利厚生事業の売上高は1,831百万円、物販事業の売上高は204百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	4,273	3,202	75.0	62,575 04
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	4,818	3,380	70.2	330,864 63

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	531	342	56	1,459
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	534	899	940	2,390

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

キャッシュ・フローの状況

当四半期会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、ガイドブックの支払があったこと及び宿泊施設を購入したこと等により、前事業年度末より930百万円減少し1,459百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、531百万円となりました。

これは主に、ガイドブック作成費用の買掛金支払を中心に仕入債務の減少が346百万円となったこと及び法人税等の支払いが186百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、342百万円となりました。

これは主に、宿泊施設を購入を中心に有形固定資産を取得したことにより243百万円、業務系システムへの投資のための無形固定資産を取得したことにより138百万円、それぞれ支払いをしたこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、56百万円となりました。

これは主に、配当金の支払いによるものであります。

【参考】

[平成 18年 3月期の業績予想]

当第1四半期における業績は概ね予定通りに推移しており、現時点において、平成17年5月13日に公表いたしました平成18年3月期の業績予想の見直しは行っておりません。

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表
2. (要約) 四半期損益計算書
3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書
4. 事業別販売高

1.(要約)四半期貸借対照表

(単位:千円)

期 別 科 目	当 四 半 期 (平成18年3月期第1四半期末)	(参 考) 平成17年3月期
	金額	金額
(資産の部)		
流動資産		
1. 現金及び預金	1,259,389	2,190,096
2. 売掛金	681,268	648,101
3. 有価証券	200,497	200,492
4. たな卸資産	158,573	183,397
5. 前払費用	162,915	236,145
6. その他	170,263	52,373
貸倒引当金	2,932	2,804
流動資産合計	2,629,975	3,507,801
固定資産		
1. 有形固定資産		
(1) 建物	123,275	35,121
(2) 機械装置	762	789
(3) 船舶	5,393	5,942
(4) 車両運搬具	3,768	4,095
(5) 工具器具備品	81,368	35,662
(6) 土地	137,336	
(7) 建設仮勘定		19,810
有形固定資産合計	351,905	101,420
2. 無形固定資産		
(1) 営業権	77,242	83,191
(2) ソフトウェア	41,478	13,775
(3) ソフトウェア仮勘定	177,712	77,969
(4) その他	5,641	5,733
無形固定資産合計	302,075	180,669
3. 投資その他の資産		
(1) 長期性預金	400,000	500,000
(2) 敷金保証金	263,449	254,401
(3) その他	325,671	274,100
投資その他の資産合計	989,121	1,028,501
固定資産合計	1,643,102	1,310,591
資産合計	4,273,077	4,818,393

(単位:千円)

期 別 科 目	当 四 半 期 (平成18年3月期第1四半期末)	(参 考) 平成17年3月期
	金額	金額
(負債の部)		
流動負債		
1. 買掛金	347,408	693,669
2. 未払金	301,416	203,992
3. 未払法人税等	5,010	199,894
4. 前受金	270,829	211,156
5. その他	145,508	129,014
流動負債合計	1,070,174	1,437,728
負債合計	1,070,174	1,437,728
(資本の部)		
資本金	1,084,186	1,076,707
資本剰余金		
1. 資本準備金	1,024,186	1,016,707
資本剰余金合計	1,024,186	1,016,707
利益剰余金		
1. 任意積立金	800,000	500,000
2. 四半期(当期)未処分利益	294,435	787,167
利益剰余金合計	1,094,435	1,287,167
その他有価証券評価差額金	94	82
資本合計	3,202,903	3,380,664
負債及び資本合計	4,273,077	4,818,393

2.(要約)四半期損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当 四 半 期 (平成18年3月期第1四半期)		(参 考) 平成17年3月期	
	金 額		金 額	
売上高		2,036,469		6,018,222
売上原価		1,552,030		3,519,268
売上総利益		484,439		2,498,953
販売費及び一般管理費		635,802		1,689,493
営業利益又は営業損失()		151,363		809,460
営業外収益		649		2,482
営業外費用		1,287		21,942
経常利益又は経常損失()		152,001		790,000
特別損失				
1. 固定資産除却損	21,875	21,875		
税引前当期純利益又は 税引前四半期純損失()		173,876		790,000
法人税、住民税及び事業税		3,205		340,666
法人税等調整額		68,313		3,357
当期純利益又は 四半期純損失()		108,769		452,691
前期繰越利益		403,204		334,475
四半期(当期)未処分利益		294,435		787,167

3.(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当 四 半 期 (平成18年3月期第1四半期)	(参 考) 平成17年3月期
		金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期純利益又は 税引前四半期純損失()		173,876	790,000
2. 減価償却費		16,067	54,234
3. 固定資産除却損		21,875	
4. 売上債権の増減額(増加:)		33,167	59,931
5. たな卸資産の増減額(増加:)		24,823	36,876
6. 前払費用の増減額(増加:)		73,230	50,725
7. その他資産の増減額(増加:)		50,309	2,988
8. 仕入債務の増減額(減少:)		346,260	9,744
9. 未払消費税等の増減額(減少:)		41,451	24,963
10. 未払金の増減額(減少:)		67,643	12,972
11. その他負債の増減額(減少:)		100,491	68,168
12. その他		6,237	20,647
小計		347,171	830,210
13. 利息及び配当金の受取額		1,240	806
14. 法人税等の支払額		186,002	296,186
営業活動によるキャッシュ・フロー		531,934	534,829
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期性預金の預入による支出		200,000	500,000
2. 長期性預金の払戻による収入		300,000	
3. 有形固定資産の取得による支出		243,242	51,404
4. 無形固定資産の取得による支出		138,593	82,274
5. 投資有価証券の取得による支出			32,500
6. 敷金保証金の取得による支出		12,027	167,252
7. 営業譲受に伴う支出			17,628
8. 関係会社株式の取得による支出		46,000	12,000
9. その他		2,719	36,156
投資活動によるキャッシュ・フロー		342,581	899,216
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 株式の発行による収入		13,671	984,763
2. 配当金の支払額		69,856	44,034
財務活動によるキャッシュ・フロー		56,185	940,728
現金及び現金同等物に係る換算差額			
現金及び現金同等物の増減額(減少:)		930,701	576,342
現金及び現金同等物の期首残高		2,390,588	1,814,246
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,459,887	2,390,588

4. 事業別販売高

(単位：千円)

事業別	期 別	当 四 半 期 (平成18年3月期第1四半期)	(参 考) 平成17年3月期
福利厚生事業		1,831,582	5,484,148
物販事業		204,886	534,074
合 計		2,036,469	6,018,222